



日本のまんなか
水と緑といで湯の街渋川市

令和6年5月第2回市長定例記者会見

- ・日時 令和6年5月13日(月)
午後1時
- ・場所 市役所本庁舎記者会見室

- 1 「広報しぶかわ」のタイトルロゴデザインを募集します(資料1)
- 2 令和5年度渋川市ふるさと納税の寄付状況をお知らせします(資料2)
- 3 令和6年度のラジオ体操会を会場を拡大して開催します(資料3)
- 4 ゴールデンウィーク中の伊香保温泉宿泊者数等の状況をお知らせします(資料4)
- 5 渋川地区在宅医療介護連携支援センターの住民公開講座
映画「僕たちの家族」上映会を開催します(資料5)

その他資料提供

- ・ゴールデンウィーク中の市有温泉施設の入館者状況をお知らせします(資料6)
- ・ゴールデンウィーク中の渋川スカイランドパーク遊園地の入園者状況をお知らせします(資料7)

○次回開催予定

日時：令和6年5月20日(月) 午後1時～
場所：本庁舎記者会見室

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
5月13日(月)	9:00	庁議	市役所本庁舎	政策戦略課
	13:00	市長定例記者会見	市役所本庁舎	広報室
5月14日(火)	10:00	令和6年第2回渋川市議会臨時会	議場	議会事務局
5月15日(水)	9:30	第1回渋川市市政推進連絡会議	市役所本庁舎	政策戦略課
	13:30	紺綬褒章伝達式	市役所本庁舎	秘書室
	13:30	(遅れて出席)渋川市自治会連合会総会及び研修事業	金島ふれあいセンター	市民協働推進課
	15:30	群馬用水二期事業推進協議会令和5年度監査	市長応接室	農政課
5月16日(木)	10:00	6月補正予算市長査定	市役所本庁舎	財政課
	19:00	渋川市消防団役員歓送迎会	ホテルきむら	危機管理室
5月17日(金)	9:00	6月補正予算市長査定	市役所本庁舎	財政課
5月18日(土)	10:00	渋川警察署管内市町村交通対策協議会連合会総会	市役所本庁舎	危機管理室
	13:30	渋川市自主防災リーダー会総会	市役所本庁舎	危機管理室
5月19日(日)	10:00	第20回清流祭り	利根川河川敷(中郷浅田地区)	土木維持課
5月20日(月)	9:10	庁議	市役所本庁舎	政策戦略課
	13:00	市長定例記者会見	市役所本庁舎	広報室
	15:00	令和6年度第1回渋川市土地開発公社理事会	市役所第二庁舎	都市政策課

「広報しぶかわ」のタイトルロゴデザインを募集します

渋川市の広報紙「広報しぶかわ」は、令和6年4月から毎月1回発行となりました。渋川市カレンダーの導入や紙面リニューアルなど、市民の役に立ち、分かりやすい広報となるよう見直しを行いましたが、これまで以上に市民の身近にあり、親しまれる広報紙とするため、『広報しぶかわ』のタイトルロゴデザインを募集します。

採用作品をデザインした人には、賞金5万円を贈呈します。

1 概 要

渋川市の広報紙「広報しぶかわ」は、令和6年4月から毎月1回発行となりました。市町村合併直後の平成18年3月1日発行の創刊号から、令和6年3月15日発行の434号まで、毎月2回欠かすことなく発行し、市民に届けてきましたが、月1回の発行になっても、市民の身近にあり、親しまれる広報紙とするため、紙面の表紙に掲載する『広報しぶかわ』のタイトルロゴデザインを募集します。

応募されたデザイン案の中から、市民の投票で採用作品を決定します。

2 募集内容 「広報しぶかわ」のタイトルロゴのデザイン

3 デザインのコンセプト

令和6年4月号の発行時に行った紙面リニューアルのコンセプトに則り「若者から高齢者まで、全ての人が愛着を感じるもの」とします。

4 応募作品の主な条件

- (1) 題字「広報しぶかわ」を、漢字・平仮名・片仮名・ローマ字など自由な表現でデザインすること。ただし、ローマ字を使用する場合は、ヘボン式(例:SHIBUKAWA)で表記することとし、ふりがな(平仮名または片仮名)をつけるなどすること
- (2) イラスト、書、版画、グラフィックデザイン等、デザイン手法や画材は自由とする。絵柄と文字を組み合わせたデザインも可とするが、横書きを基本として、幅広い世代の人が読みやすいデザインとすること
- (3) 自作の未発表の作品であること
- (4) 他団体で使用されているものや著作権があるもの、その他の既存の著作物と類似しない作品であること
- (5) フルカラー・単色・モノクロでの使用にも対応できるデザインとし、拡大や縮小して使用する場合でもイメージや安定感が損なわれない作品であること

5 応募資格

プロ、アマ、個人、法人、年齢を問わず、どなたでも応募できます。
必ず募集要項を確認の上、応募してください。

6 選考方法

- (1) 事前審査＝事務局（広報室）で内容確認し、10作品程度を選定
- (2) 一次審査＝選考委員会で内容を確認し4作品程度を選定
- (3) 二次審査＝市民投票により採用作品を決定

7 賞

採用作品をデザインした人には、賞金5万円を贈呈します。

8 応募方法

ロゴデザインのデジタルデータ（3メガバイト以内のJPEG、PDF、PNGファイル）と作品の簡単な説明文、住所、氏名、年齢、電話番号、メールアドレスを、ホームページの応募フォーム、メール(s-oubo@city.shibukawa.gunma.jp)、郵送(〒377-8501・渋川市石原80)、持参のいずれかで広報室へ提出してください。

※応募フォームは、令和6年6月1日(土)から公開します

9 募集期間 令和6年6月1日(土)～7月31日(水) ※必着

10 注意事項

採用作品の著作権などの一切の権利は、渋川市に帰属します。

11 その他

- (1) 事前審査から二次審査までを令和6年11月末までに実施し、12月に審査結果を公表（市ホームページなど）する予定です。また、採用作品を「広報しぶかわ」で使用する時期につきましては、採用作品の公表後に改めてお知らせする予定です。
- (2) 「広報しぶかわ」のロゴデザインの公募は、渋川市で初の取り組みとなります。令和5年度には、伊勢崎市が、広報ロゴデザインの公募を行っています。

参考

「広報しぶかわ」タイトルロゴの変遷

- (1) 創刊号（平成18年3月1日号）～



(2) 67号 (平成20年12月1日) ~

広報 **しぶかわ**

PUBLIC RELATIONS SHIBUKAWA

(3) 147号 (平成24年4月1日) ~

広報 **しぶかわ**

SHIBUKAWA PUBLIC RELATIONS

(4) 291号 (平成30年4月1日) ~

広報 **しぶかわ**

SHIBUKAWA PUBLIC RELATIONS

■問い合わせ先

総合戦略部 部長 鴻田 吉史 (内線2410)

担当：広報室 (電話0279-22-2182)

室長 熊迫 徳三 (内線2419)

広報広聴係長 武井 香代 (内線2414)

令和5年度渋川市ふるさと納税の寄附状況をお知らせします

令和5年度にふるさと納税として渋川市に寄せられた寄附は、件数が9,853件、金額が4億876万6,000円となり、過去最高となりました。

今後もふるさと納税制度を活用し、渋川市の魅力発信と地域経済の活性化に取り組んでいきます。

1 概 要

令和5年度における渋川市のふるさと応援寄附金（ふるさと納税）の受入状況を取りまとめたところ、件数、金額ともに過去最高となりました。

納税件数・額が増えた要因は、ポータルサイトを追加したことや返礼品の拡充を行ったことによるものです。なお、新型コロナウイルスの5類感染症移行により、外出が自由となったことで、返礼品として最も人気のある「ふるさと感謝券」の需要が増えたことも要因となっています。

2 令和5年度寄附受入実績

- (1) 寄附件数：9,853件（前年比140.1%）
- (2) 寄附金額：4億876万6,000円（前年比129.9%）

3 近年の主な取り組み

- (1) ふるさと納税ポータルサイトの追加

平成28年度に利用を開始した「ふるさとチョイス」のほか、「楽天ふるさと納税」「ふるなび」の2サイトを令和4年10月に追加しました。

- (2) 返礼品の拡充

事業者の皆様のご協力の下、返礼品の拡充を継続的に行い、令和6年4月時点で返礼品の品目数は、約240点となりました。

また、渋川市内の宿泊施設の予約に利用できるトラベルクーポンや、1度の寄附で年に数回返礼品が届く定期便などを返礼品として取り扱っています。

このほか、渋川市内の施設でふるさと納税を行い、その場で返礼品の渋川市ふるさと感謝券を受け取ることができる「ふるさとタッチ」を令和5年2月に導入しました。令和6年5月現在、渋川市内のゴルフ場及び宿泊施設8箇所（赤城ゴルフクラブ、伊香保カントリークラブ、岸権旅館、お宿玉樹、ホテル松本楼、如心の里ひびきの、洋風旅館ぴのん、市川別館晴観荘）で利用できます。

4 令和5年度返礼品人気ランキング（申込件数順）

- 1位＝ふるさと感謝券（寄附総申込件数の43%／申込件数6,068件）
- 2位＝いちご（寄附総申込件数の17%／申込件数2,403件）
- 3位＝水沢うどん（寄附総申込件数の5%／申込件数646件）

※申込回数は、1件の寄附で複数口の返礼品の申込があれば、それぞれ計上しています。

5 令和6年度の取り組み方針

ふるさと納税を行った地域を実際に訪れ、地域で行われるイベントへの参加や、地域の文化に触れるなどの体験型返礼品が全国で注目を集めていることから、渋川市の自然や文化など、市の特色を活用した体験型返礼品の拡充を行うことにより、渋川市の魅力発信と地域経済の活性化を図ります。

また、令和4年度から2年度連続で渋川市への寄附額が過去最高額を更新している状況を踏まえ、さらなる寄附額の増加を目指します。

参考

過去の寄附件数・金額

年度	寄附件数	寄附金額
令和4年度	7,034件	3億1,469万3,000円
令和3年度	4,023件	2億3,302万6,000円
令和2年度	3,449件	1億9,267万3,000円
令和元年度	2,526件	2億1,047万6,000円
平成30年度	2,596件	1億7,016万円
平成29年度	2,939件	2億3,747万4,850円
平成28年度	2,837件	2億1,578万7,745円

■問い合わせ先

総合戦略部 部長 鴻田 吉史（内線2410）

担当：広報室（電話0279-22-2182）

室長 熊迫 徳三（内線2419）

シティブランド発信係長 小杉 早苗（内線2416）

資料3

令和6年度のラジオ体操会を会場を拡大して開催します

渋川市は、市民の健康増進と交流機会の増加を図るため、6月1日(土)から地域のラジオ体操会を開催します。

今年度は、新たに古巻小学校の校庭を加えた市内5会場とし、当日は渋川市スポーツ推進委員が指導を行いながら、参加者全員でラジオ体操を楽しみます。

1 概 要

渋川市は、いつでも、どこでも、誰でも、気軽に取り組めるラジオ体操の普及を推進し、市民の健康増進と交流機会の増加を図るため、令和6年6月1日(土)から地域のラジオ体操会を開催します。

今年度は、新たな会場として古巻小学校の校庭を加えて市内5会場で開催します。

ラジオ体操会は、渋川市スポーツ推進委員が中心となって運営や指導を行い、参加者全員でラジオ体操を楽しみます。

2 日 時 令和6年6月～11月までの毎週土・日曜日
午前7時から15分程度

3 会 場

渋川市内公園施設等(計5カ所)

- (1) 渋川駅前広場(渋川市渋川1688-1)
- (2) 古巻小学校校庭(渋川市八木原852) ※新設会場
- (3) 子持ふれあい公園(渋川市吹屋658-1)
- (4) 赤城健康公園(渋川市赤城町宮田850-15)
- (5) 愛宕山ふるさと公園(渋川市北橘町小室404-1)

4 内 容 参加者全員で、ラジオ体操第1及びラジオ体操第2を行う

5 対 象 者 参加希望者(居住地域は問いません)

6 参 加 料 無料

7 参加方法 開催日に直接会場に参加(事前申込み不要)

8 そ の 他

- (1) 会場での運営は、渋川市スポーツ推進委員が行います
- (2) スタンプカードを配布し、6カ月間の実施回数の5割以上に参加した人には、参加奨励賞として渋Pay500円分を進呈します
- (3) 雨天時など、会場運営の渋川市スポーツ推進委員が開催不可と判断した場合は中止とします

(4) 令和6年度のラジオ体操普及推進の取り組み

- ・ 6月1日(土)：ラジオ体操講習会（スポーツ少年団員及び指導者等対象）
- ・ 6～11月：ラジオ体操会（市内5会場）
- ・ 11月頃：ラジオ体操指導員資格認定講習会

※その他ラジオ体操を自主的に行う任意団体や事業所へのスタートアップ支援を行います

9 周知の方法

市ホームページや広報しづかわに掲載するほか、市関係施設へのチラシ配布及び市公式LINEにより周知します。

参考

1 過年度の実施状況

(1) 令和3年度

- ①会場数：6会場（中村緑地公園、伊香保世代間交流館、かに石公園、子持ふれあい公園、赤城健康公園、愛宕山ふるさと公園）
- ②時期・回数：8～11月（週1回）、計47回開催(新型コロナによる中止あり)
- ③参加数：延べ590人

(2) 令和4年度

- ①会場数：3会場（子持ふれあい公園、赤城健康公園、愛宕山ふるさと公園）
- ②時期・回数：6～11月（週2回）、計152回開催
- ③参加数：延べ3,317人

(3) 令和5年度

- ①会場数：4会場（渋川駅前広場、子持ふれあい公園、赤城健康公園、愛宕山ふるさと公園）
- ②時期・回数：6～11月（週2回）、計189回開催
- ③参加数：延べ3,419人

2 スポーツ推進委員とは

スポーツ推進委員は、渋川市が委嘱する委員で、市が掲げる合い言葉の「一市民一スポーツ」、「生活の中に運動を」を実現するため、市民へのスポーツの実技指導や、その他のスポーツに関する指導や助言を行っています。

渋川市のスポーツ推進委員は、ラジオ体操の普及推進のほか、各公民館におけるスポーツ活動、生涯スポーツの振興など、多岐に渡って活動しています。

■問い合わせ先

育都推進部 部長 角田 義孝（内線1150）

担当：スポーツ課（電話0279-22-2241）

課長 飯塚 芳男（内線4957）

スポーツ振興係長 荒木 忠（内線4970）

資料4

ゴールデンウィーク中の伊香保温泉宿泊者数等の状況をお知らせします

令和6年度のゴールデンウィーク期間における伊香保温泉の宿泊者数は、3万3,696人で、前年度と比べて3,565人増加（対前年度比111.8%）しました。

1 結 果

調査期間における宿泊者数の合計は、3万3,696人で、前年度のゴールデンウィーク期間宿泊者数3万131人を上回りました（前年度比+3,565人、111.8%）。なお、同日数（4月29日～5月5日）で比較すると、今年度は2万4,174人（前年度比△1,297人、94.9%）となり、前年度並みの宿泊者数でありました。

これは、令和6年度のゴールデンウィークが、平日を3日間挟んだことにより、4月29日～5月2日の宿泊者数が伸びなかったためと考えられます。ただし、宿泊施設の高付加価値化等により、伊香保温泉の収容数が前年度比較では7.1%減っていますが、上記同日数比較では、5.1%減にとどまることから、宿泊施設全体の稼働率は上がっています。

2 調査期間 令和6年4月27日（土）～5月6日（月）

3 そ の 他

別紙資料では、同じくゴールデンウィーク期間のJR上越線特急列車（高崎駅～渋川駅間）の輸送人員も掲載しています。

■問い合わせ先

産業観光部 部長 金井 裕昭（内線4899）

担当：観光課（電話0279-22-2873）

課長 西脇 正悟（内線4880）

観光振興係長 石坂 崇（内線4881）

参考

ゴールデンウィーク中の伊香保温泉宿泊者数等の状況

(単位:人)

観 光 地 名 (伊香保温泉)	収容数 (人)	項目	日別宿泊者数											合 計	
			4月27日 (土)	4月28日 (日)	4月29日 (月)	4月30日 (火)	5月1日 (水)	5月2日 (木)	5月3日 (金)	5月4日 (土)	5月5日 (日)	5月6日 (月)	5月7日 (火)	4/27～5/6 計	4/29～5/5 計
令和6年度	6,099	宿泊数 (人)	3,973	4,272	2,355	2,257	2,655	3,300	4,668	4,763	4,176	1,277	—	33,696	24,174
令和5年度	6,566	宿泊数 (人)	—	—	3,797	2,441	2,742	3,085	4,581	4,471	4,354	3,541	1,119	30,131	25,471
前年比	92.9%	増 減	—	—	△ 1,442	△ 184	△ 87	215	87	292	△ 178	—	—	3,565	△ 1,297
		割 合	—	—	62.0%	92.5%	96.8%	107.0%	101.9%	106.5%	95.9%	—	—	111.8%	94.9%
令和4年度	6,566	宿泊数 (人)	4月27日 (水)	4月28日 (木)	4月29日 (金)	4月30日 (土)	5月1日 (日)	5月2日 (月)	5月3日 (火)	5月4日 (水)	5月5日 (木)	5月6日 (金)	5月7日 (土)	4/29～5/5 計	
前々年比	92.9%	増 減	—	—	△ 1,677	△ 1,963	△ 361	△ 188	241	227	1,569	—	—	7,370	△ 2,152
		割 合	—	—	58.4%	53.5%	88.0%	94.6%	105.4%	105.0%	160.2%	—	—	128.0%	91.8%
令和3年度	6,658	宿泊数 (人)	4月27日 (火)	4月28日 (水)	4月29日 (木)	4月30日 (金)	5月1日 (土)	5月2日 (日)	5月3日 (月)	5月4日 (火)	5月5日 (水)	5月6日 (木)	5月7日 (金)	4/29～5/5 計	
令和3年度比	91.6%	増 減	—	—	1,164	1,697	2,839	3,318	3,292	2,573	789	—	—	15,672	—
		割 合	—	—	202.3%	133.0%	93.5%	99.5%	141.8%	185.1%	529.3%	—	—	215.0%	154.2%
令和元年度 (コロナ禍前)	7,450	宿泊数 (人)	4月27日 (土)	4月28日 (日)	4月29日 (月)	4月30日 (火)	5月1日 (水)	5月2日 (木)	5月3日 (金)	5月4日 (土)	5月5日 (日)	5月6日 (月)	5月7日 (火)	4/27～5/6 計	4/29～5/5 計
令和元年度比	81.9%	増 減	△ 78	△ 666	△ 2,595	△ 2,522	△ 2,027	△ 1,399	△ 467	△ 435	△ 201	14	—	△ 10,376	△ 9,646
		割 合	98.1%	86.5%	47.6%	47.2%	56.7%	70.2%	90.9%	91.6%	95.4%	101.1%	—	76.5%	71.5%

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で休業していた宿泊施設があったため、調査をしていません

※令和元年度は、改元により5月1日が国民の祝日となり、祝日法の関係で4月27日(土)からの10連休となったことから、通常より宿泊者数が増加しています

【ゴールデンウィーク(4月26日～5月6日)における上越線特急列車(高崎ー渋川)輸送人員】

上越線(高崎ー渋川) (特急列車)	令和6年度	令和5年度	前年比	令和4年度	前々年比	令和元年度(コロナ禍前)	令和元年度比
	13,000人	13,000人	100.0%	14,000人	92.9%	23,000人	56.5%

【東日本旅客鉄道(株)高崎支社・広報】

※令和5年度は4/28～5/8の期間。令和4年度は4/29～5/8の期間。令和3年度は4/28～5/8の期間。令和元年度は4/27～5/6の期間。

渋川地区在宅医療介護連携支援センターの住民公開講座 映画「ぼくたちの家族」上映会を開催します

渋川地区在宅医療介護連携支援センターで実施している住民公開講座において、医療と家族の絆を題材にした映画を上映します。住み慣れた地域で自分らしい暮らしを、人生の最後まで続けられることを目指し、医療及び介護サービスの連携を推進する同センターの事業を広く住民に周知します。

1 目 的

渋川地区在宅医療介護連携支援センターは、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを、人生の最後まで続けることができるよう医療及び介護サービスの連携を推進しています。

この度、同センターの取り組みを広く住民に周知するため、住民公開講座において映画「ぼくたちの家族」を上映します。

2 日 時 令和6年5月25日（土）午前11時50分～（上映時間117分）
※開場は午前10時30分

3 会 場 渋川市民会館（渋川市渋川2795）

4 内 容

（1）開会・挨拶

（2）映画上映「ぼくたちの家族」

脳腫瘍でわずか1週間の余命宣告を受けてしまう母。記憶が曖昧になり、やがて潜めていた秘密や本音を隠せなくなる。バラバラになりかけた家族が、必死に絆を取り戻そうとする姿を描く。

（3）閉会

5 対 象 渋川市・榛東村・吉岡町に在住、在勤の人

6 入 場 料 無料（申込不要）

7 主 催 渋川地区在宅医療介護連携支援センター

8 実施状況

年 度	開催日	会 場	住民公開講座名	来場者
令和3年度	11月7日	渋川市民会館	講演会「認知症とともに生きる」 (認知症サポートデイ内)	183人
	3月21日	吉岡町文化センター	映画上映会「長いお別れ」	214人
令和4年度	11月13日	渋川市民会館	映画上映会「長いお別れ」 (認知症サポートデイ内)	367人
	3月19日	吉岡町文化センター	講演会「認知症とともに生きる」	222人
令和5年度	5月27日	渋川市民会館	映画上映会「長いお別れ」	530人
	3月24日	吉岡町文化センター	映画上映会「ぼくたちの家族」	515人

9 その他

渋川地区在宅医療介護連携支援センターは、渋川市、榛東村及び吉岡町が、一般社団法人渋川地区医師会に業務委託して設置しています。

【渋川地区在宅医療介護連携支援センターの主な事業】

項 目	事業内容
地域の医療・介護資源の把握	・在宅医療・介護資源リストマップ ・ホームページの作成及び更新
在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討	・課題抽出のための実態調査及び現状把握
切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進	・各専門職を組織化し部会の運営 ・在宅支援診療所の当番制調整
医療・介護関係者の情報共有の支援	・退院調整ルール等の作成及び運営
在宅医療・介護連携に関する相談支援	・専門職連携に関する相談対応業務
医療・介護関係者の研修	・各専門職部会での研修 ・多職種連携ケア会議の開催 ・認知症普及啓発事業（VR体験等）
地域住民への普及啓発	・たより、ホームページによる周知 ・住民公開講座の開催（5月・3月） ・いきいきフェスタの開催（6月） ・認知症サポートデイの開催（11月） ・エンディングノートの普及啓発

■問い合わせ先

福祉部 部長 生方 清三郎（内線1200）

担当：高齢者安心課（電話0279-22-2179）

課長 永井 博之（内線1224）

地域支援係長 田村 陽子（内線1238）

渋川地区在宅医療介護連携支援事業 映画上映会



妻夫木聡 原田三枝子 池松壮亮 長塚京三

監督・脚本 石井裕也(「舟を編む」)

【あらすじ】

突然告げられた母の余命。取り乱す父、言葉をなくす長男、平静を装うとする弟。母の記憶は脳腫瘍のせいで曖昧になり、やがて潜めていた秘密や本音を隠せなくなる。どうしたらいいか分からない。けれど終わらせることなんてできない。バラバラになりかけた家族が必死に絆を取り戻そうとする姿を描く、実話をもとにしたファミリードラマ。

【上映時間 117分】 ©2013「ぼくたちの家族」製作委員会

日時

2024年

5月25日 土

11:50～ (開場 10:30)

会場

渋川市民会館

大ホール (渋川市渋川2795)

駐車場に限りがございます。

なるべく乗り合わせの上、お早めにご来場ください。

入場無料・申込不要

当日、会場にご来場ください。

対象

渋川市・榛東村・吉岡町に在住、在勤の方

【映画上映に関する問合せ】

渋川地区在宅医療介護連携支援センター
〒377-0008 渋川市渋川1760-1-2F

Tel 0279-26-3990

(9:00-17:00/月～金・祝祭日除く)

渋川地区在宅医療介護連携支援センター

渋川市渋川(長塚町)1760-1

渋川ほっとプラザ2階

TEL: 0279-26-3990/FAX: 0279-26-3903

お近くの医療機関・介護事業所を検索できます

渋川地区在宅医療介護連携支援センター

検索

<https://renkei-shibukawa.my.salesforce-sites.com/>



資料6

ゴールデンウィーク中の市有温泉施設の入館者状況をお知らせします

令和6年度のゴールデンウィークにおける市有温泉施設の入館者状況の調査結果をまとめたところ、全施設の利用者は対前年度で904人増加（対前年度比108.4%）しました。また、売上は対前年度で8万8,370円増加（対前年度比101.5%）しました。

1 概 要

令和6年度のゴールデンウィークにおける入館者状況の調査結果をまとめましたのでお知らせします。

2 結 果

調査期間における全施設の利用者は1万1,693人で、前年度と比較して904人の増加（対前年度比108.4%）、売上は616万7,590円で、前年度と比較して8万8,370円の増加（対前年度比101.5%）となりました。

3 調査期間 令和6年4月27日（土）～5月6日（月）（10日間）

4 対象施設（日帰り温泉施設）

伊香保温泉浴場石段の湯、小野上温泉センター

5 そ の 他

これまで宿泊温泉施設の対象であった「SUNおのがみ」については、3月17日から休館中のため除外しています。

■問い合わせ先

産業観光部 部長 金井 裕昭（内線4899）

担当：観光課（電話0279-22-2873）

課長 西脇 正悟（内線4880）

観光施設係長 荒木 信彦（内線4887）

参考

ゴールデンウィーク期間中の市有温泉施設入館者状況

令和6年4月27日(土)～令和6年5月6日(月) (10日間)

1 入館者数

施設名	令和6年度	令和5年度	令和元年度	対前年度増減	対前年度比	対元年度増減	対元年度比
伊香保温泉浴場石段の湯	2,766	2,856	5,785	▲ 90	96.8%	▲ 3,019	47.8%
小野上温泉センター	8,927	7,933	12,430	994	112.5%	▲ 3,503	71.8%
計	11,693	10,789	18,215	904	108.4%	▲ 6,522	64.2%

(単位:人)

2 売上額

施設名	令和6年度	令和5年度	令和元年度	対前年度増減	対前年度比	対元年度増減	対元年度比
伊香保温泉浴場石段の湯	1,189,760	1,352,630	2,486,460	▲ 162,870	88.0%	▲ 1,296,700	47.8%
小野上温泉センター	4,977,830	4,726,590	7,090,105	251,240	105.3%	▲ 2,112,275	70.2%
計	6,167,590	6,079,220	9,576,565	88,370	101.5%	▲ 3,408,975	64.4%

(単位:円)

※令和5年度は4月29日～5月7日(9日間)、令和3、4年度は4月29日～5月5日(7日間)、令和元年度は4月27日～5月6日(10日間)の集計です

※令和2年度のゴールデンウィーク期間は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策に伴い営業休止のため調査をしていません

※小野上温泉センターの売上額について、令和3年度から食堂の売上げは別集計にしているため除いています

ゴールデンウィーク中の渋川スカイランドパーク遊園地の入園者状況をお知らせします

令和6年度のゴールデンウィークにおける渋川スカイランドパーク遊園地の入園者状況の調査結果をまとめたところ、入園者は対前年度で4,360人増加（対前年度比128.0%）しました。また、売上は対前年度で308万2,200円増加（対前年度比116.2%）しました。

1 概 要

令和6年度のゴールデンウィーク期間中における入園状況の調査結果がまとまりましたのでお知らせします。

2 結 果

調査期間中の入園者数は計1万9,947人で、前年度と比較して4,360人（対前年度比128.0%）増加しました。また、園内売上額は合計2,213万8,550円で、前年度と比較して308万2,200円（対前年度比116.2%）増加しました。

これは、昨年同時期に新型コロナウイルスが5類に移行されてからコロナ禍による影響が一段と少なくなり、また、当該期間中天候に恵まれ、外出の機運が高まったことが増加した要因と思われます。

なお、売上額については、ワンデイパスや入園券の購入に当たり前売り券の購入者やキャッシュレス決済（PayPay）の利用者が増加しており、それらの売上げについては反映されていません。（キャッシュレス決済利用の売上げについては、月末締めで翌月に振込されます）

なお、コロナ禍前である令和元年度の同期間と比較すると、入園者数は1,498人減少（対元年度比93.0%）、園内売上額は1,279万480円減少（対元年度比63.4%）となっています。

3 対象期間 令和6年4月27日（土）～5月6日（月）

■問い合わせ先

建設交通部 部長 柴崎 憲一（内線4700）

担当：都市政策課（電話0279-25-8307）

課長 松田 忠義（内線4790）

管理係長 佐藤 一憲（内線4785）

参考

ゴールデンウィーク期間中の渋川スカイランドパーク遊園地入園者状況

令和6年4月27日(土)～令和6年5月6日(月)

1 入園者数		(単位：人)				
	令和6年度	令和5年度	令和元年度	対前年度増減	対前年度比	対元年度増減
令和6年4月27日～ 令和6年5月6日 合計	19,947	15,587	21,445	4,360	128.0%	▲ 1,498
						93.0%

2 売上額		(単位：円)				
施設名	令和6年度	令和5年度	令和元年度	対前年度増減	対前年度比	対元年度増減
令和6年4月27日～ 令和6年5月6日 合計(園内全体)	22,138,550	19,056,350	34,929,030	3,082,200	116.2%	▲ 12,790,480
上記の食堂売上	3,563,550	3,021,550	7,301,230	542,000	117.9%	▲ 3,737,680
						48.8%

3 期間中のイベント

- ・ 5月3日(金)～6日(月)＝パフォーマンスショー等の開催